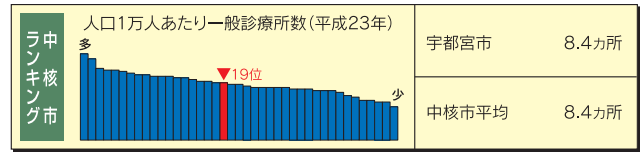


医療



(厚生労働省:「医療施設動態調査」)

一般診療所、歯科診療所、病床総数、 歯科医師数は全国平均を上回る

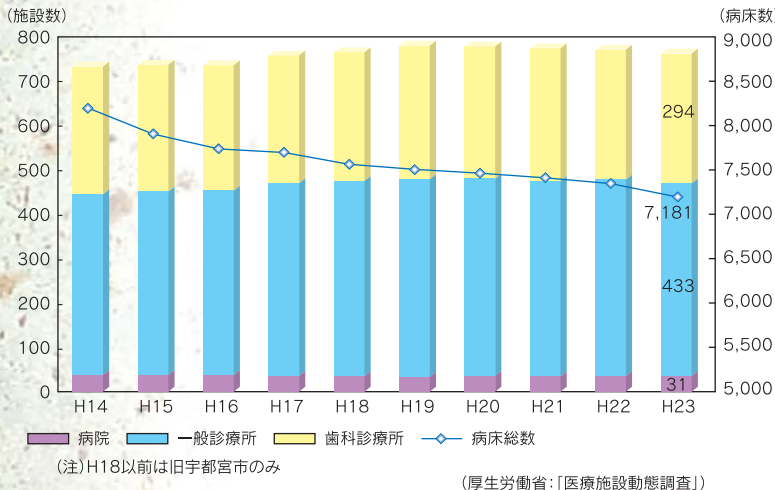
宇都宮市の医療施設は、平成23年10月1日現在、病院31、一般診療所433、歯科診療所294となっています。

総病床数は7,181で人口10万人あたり病床数は1,399となっています。

医療従事者の推移をみると、看護師は増加していますが、医師、薬剤師、歯科医師はほぼ横ばいで推移しています。

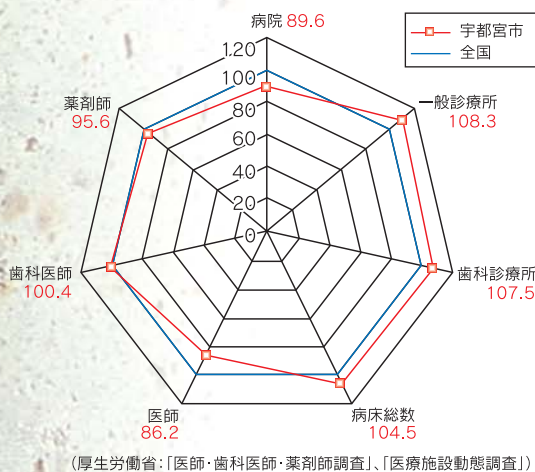
人口10万人あたりの医療体制は、病院、薬剤師、医師が全国を下回っています。

医療施設・病床数の推移(各年10月1日)

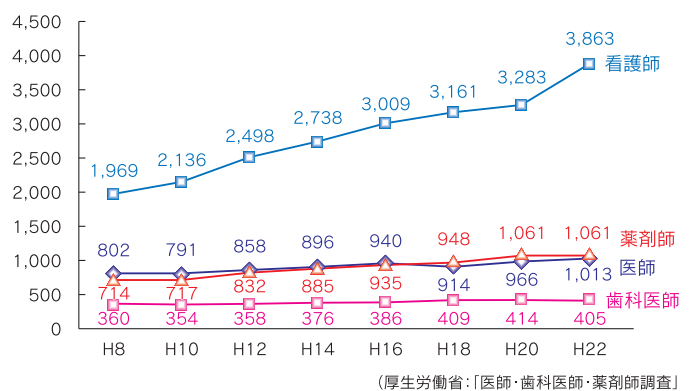


(宇都宮市保健所)

人口10万人あたりの医療体制(全国=100)

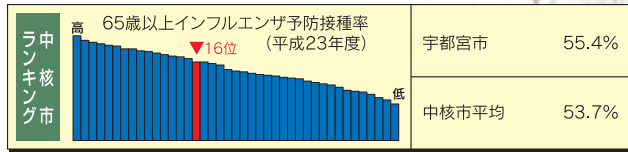


医師・歯科医師・薬剤師・看護師数の推移



(注)医師、歯科医師、薬剤師は、平成22年10月1日現在。
病院、一般診療所、歯科診療所、病床総数は、平成23年10月1日現在。
人口10万人あたりの医療体制は、全国及び宇都宮市の病院数、一般診療所数、歯科診療所数、病床総数、医師数、歯科医師数を、平成23年10月1日の推計人口で割って算出した結果を比較している。

予防接種



(厚生労働省:「地域保健・健康増進事業報告」)

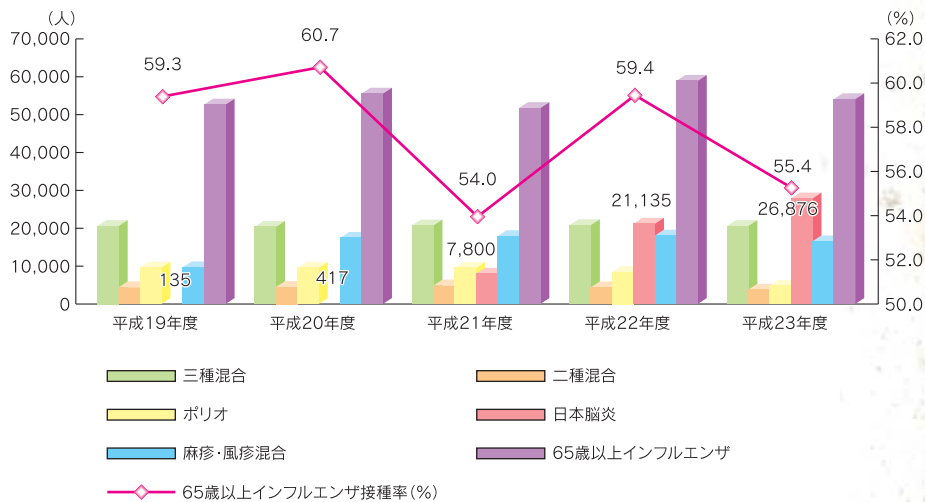
日本脳炎予防接種数が急激に増加

予防接種法による主な予防接種の接種実施状況をみると、平成23年度において三種混合が20,186人、二種混合が4,463人、ポリオが5,480人、日本脳炎が26,876人、風疹・麻疹混合が17,687人、インフルエンザ(65歳以上)が55,815人となっています。

日本脳炎予防接種については、平成22年度から接種数が急激に増加しています。

また、65歳以上人口に対するインフルエンザ接種率は平成23年度において55.4%となっています。

定期予防接種実施状況



項目/年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
三種混合	20,632	20,354	20,586	20,727	20,186
二種混合	4,474	4,330	4,662	4,350	4,463
ポリオ	9,510	9,517	9,277	8,274	5,480
日本脳炎	135	417	7,800	21,135	26,876
麻疹・風疹混合	9,519	17,302	17,678	17,869	17,687
65歳以上インフルエンザ	52,588	55,545	51,736	58,707	55,815
65歳以上インフルエンザ接種率(%)	59.3	60.7	54.0	59.4	55.4

(厚生労働省:「地域保健・健康増進事業報告」)

- ・インフルエンザ接種率を算出する65歳以上対象人口は、総務省統計局推計人口(各年10月1日現在)
- ・接種対象者等の詳細については、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」をご覧ください。
(http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/32-19_h22.html)